

南吉成 地区社会福祉協議会

更新日：令和6年6月1日

1. 地域情報

圏域	中山台1~4丁目、中山台西、中山吉成1~3丁目、吉成2~3丁目、南吉成1~7丁目、芋沢字（吉成山1番地、3番地、9番地、18番地、39番地、吉成東31~32番地、黒森山3番地、横向山155番地、156番地、158番地、159番地、161番地、権現森山9番地、13番地、57番地、65番地、67番地、68番地、71番地、75~77番地、82番地、90番地、92番地、101番地）				
	（連合町内会）南吉成学区連合町内会（学区）南吉成小学校、南吉成中学校 （地域包括支援センター）南吉成地域包括支援センター				
人口※1	10,322人	高齢者数 ※1	3,427人	高齢化率※1	33.20%
世帯数※1	4,716世帯	未就学児数※1	354人		
地区の概況	南吉成地区社協のエリアは、仙台市北西部・宮城地域の東部に位置し、仙台北環状線の外側沿いに広がる大規模な住宅地である。海拔200m前後、仙台市のベッドタウンとなっており、環状線沿いは商業エリアとなっている。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	町内会	中山台町内会、中山台西町内会、中山吉成町内会、吉成町内会、南吉成町内会、西吉成町内会、権現森山町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	吉成地区民生委員児童委員協議会の一部（8名活動） 子ども育成会：4団体、宮城地区防犯協会吉成支部、宮城消防団芋沢分団（吉成部）、宮城地区交通安全協会吉成支部、宮城地区交通指導隊吉成分隊、老人クラブ5団体、宮城地区募金会南吉成分会、日赤宮城奉仕団南吉成分団			
	NPO・ボランティア団体				
	高齢者関係施設等	養護老人ホーム（吉成苑）、特別養護老人ホーム(大石原苑)、老人デイサービスセンター(南吉成デイサービスセンター、生きがい工房)、老人憩の家、有料老人ホーム（サニーライフ仙台青葉）、介護老人保健施設（仙台ロイヤルケアセンター）、ニチイケアセンター仙台中山吉成、グループホームこころ			
	障がい者関係施設等	仙台自立の家（社会福祉法人 仙台市肢体不自由児者父母の会）			
	子供関係施設等	吉成保育所、南吉成児童館			
	教育機関	南吉成小学校、南吉成中学校、音の光幼稚園、ふたばバンビ幼稚園			
	市民利用施設	吉成証明発行センター、南吉成コミュニティ・センター、中山台集会所、中山台西集会所、中山吉成集会所、吉成集会所、南吉成第1集会所、南吉成第2集会所			
その他	医院12、歯科医院4 【温泉】権現森温泉				

※1 令和6年4月1日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和(平成) 13年 10月 1日			
社協会員数	3,062名（普通会員数3,062名、特別賛助会員数0名）※令和5年度実績			
会長	氏名	菅原 善男	就任年月日	令和5年4月
	兼務の状況	南吉成町内会長、宮城地区募金会南吉成分会会長、日赤宮城奉仕団南吉成分団長		
組織体制	（役員体制）会長1名、副会長1名、監事2名、事務局長(会計兼務)1名、常務理事(町内会長兼務)1名、他の理事（福祉部長5名を含む）15名 （活動者）72名（活動者呼称）ボランティア			
主な活動拠点	有→	（名称）吉成集会所		
	無→			

南吉成 地区社会福祉協議会

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	7町内会を5つのブロックに分け、第一から第五までの福祉区として活動している。		
会議・研修	事業推進打ち合わせ 年4回 ボランティア向け研修懇談会 年1回（各地区で） ボランティア代表者交流会 随時		
活動の概要 〔令和5年度実績〕	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	<b>実施対象世帯（実数）</b> <b>456世帯</b> （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 <b>85世帯</b> 日中独居高齢者世帯 <b>59世帯</b> 高齢夫婦世帯 <b>191世帯</b> その他の高齢者がいる世帯 <b>8世帯</b> 障がい者のいる世帯 <b>39世帯</b> 子供のいる世帯 <b>74世帯</b> その他の世帯 <b>0世帯</b>  <b>実施回数（延べ）</b> <b>848回</b> <b>主な支援内容</b> 〔 訪問、電話、見守り 〕	<b>実施対象世帯（実数）※2</b> <b>346世帯</b> （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 <b>64世帯</b> 日中独居高齢者世帯 <b>44世帯</b> 高齢夫婦世帯 <b>146世帯</b> その他の高齢者がいる世帯 <b>6世帯</b> 障がい者のいる世帯 <b>30世帯</b> 子供のいる世帯 <b>56世帯</b> その他の世帯 <b>0世帯</b>  <b>実施回数（延べ）</b> <b>618回</b> <b>主な支援内容</b> 〔 草取り、除雪、買い物、ゴミ出し、 外出・通院の付き添い、散歩付添い、会食会 の送迎、簡単な用足し、薬の受取、 〕	<b>実施回数</b> <b>9回</b> <b>延べ参加数</b> <b>373人</b> <b>対象</b> <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子育て中の親（子） <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> その他 ※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	ふれあい	発行頻度	年1回
	発行部数・配布方法等	1回4,000部・全戸配布		
	その他の広報	行事案内チラシ（茶話会、訪問案内等）年45回、		

5. その他の活動

活動・取組 みの概要	・児童館との共催茶話会（年1回）世代を超えた交流の機会となっている。
---------------	------------------------------------

6. 地区社協活動の特徴

<p>連合町内会と同じ圏域で、7町内会を5つのブロックに分け、第1から第5までの福祉区として、多くのボランティアに協力いただき、活動している。（サロン活動は、各福祉区とも年8～9回開催。）「高齢者が安心して住める元気な町」を目指し、各福祉区で「茶話会」を開催し、高齢者の閉じこもり防止・仲間づくり・健康づくりの手助けを行っている。</p> <p>高齢者の状況把握のために、社協・町内会・老人クラブが連携し、常に情報の共有化を図っている。そしてこの地域に住んで良かったと思われるような地域作りを目標としている。</p>
--